

# 岡山県在住の方にインタビュー！ 人生の先輩の物語

仕事や結婚、子育て…人生は数々の選択を経て形作られていきます。  
岡山県でさまざまな出来事や出会いを重ねながら“自分らしい人生”を歩んできた  
先輩たちの人生物語を聞いて、あなたが主役として歩いていく  
物語をどのようにデザインしていくのか考えてみよう。

## Story.1 会社員



## Story.2 起業家



## Story.3 3世代 家族



## Story.1 会社員

### 家族と過ごす時間を大切に、 地元で“誇りある仕事”を。

#### 醸造業界を支える仕事に、やりがいを感じている

結婚を考えたタイミングで、転職のない働き方を求めて現在の会社に転職しました。人事・総務部で採用や広報、情報システムなど幅広い業務を担当しています。社員の人柄や職場の雰囲気が良く、身近な醸造食品の多くが自社の製品で作られていることには、大きな誇りを感じています。

#### ごく自然に結婚へ、暮らしの中で「よかった」と思う日々

特別なきっかけがあったわけではなく、交際を続ける中で自然と結婚を意識するように。家庭を持つことに憧れがあり、周囲でも結婚する人が増えていたことも後押しに。どんなときでも味方でいてくれる相手と暮らせること、嬉しいことも大変なことも、共有できる存在がいるのはありがたいです。

#### 家族を大切にできる働き方ができる職場

子どもが2歳頃までは体調を崩すことも多く、夫婦で交代しながら看病する日々は大変でしたが、会社は出産や育児に関する制度が整っており、休暇も取得しやすい雰囲気でもとても助かりました。おかげで、仕事と両立し、夫婦どちらも負担が偏ることなく協力して子育てできていると感じます。

子どもとの週末の時間や、早く帰れる日の保育園のお迎えが仕事の励み。年数回の家族旅行も元気の源です。



県外大学  
↓  
県内で  
就職  
↓  
転職  
結婚  
↓  
1子誕生  
↓  
2子誕生



#### PROFILE

#### 中山 淳さん (32)

倉敷市在住。大学で経済学を学んだ後、銀行に就職。同期だった奥さんと出会う。25歳で醸造食品の生産を支える地元の機械・プラントメーカー(株式会社フジワラテクノアート)に転職。26歳に長女、28歳に長男が誕生。27歳でマイホームを購入し、仕事も子育ても全力で取り組む、まじめで頼れるパパ。

## Story.2 起業家

### 起業という選択は、“母としての私”にも フィットする生き方だった。

#### 「結婚相手なら会う」父の一言が人生の転機に

就職後は仕事一筋。「ずっと会社にいそう」と言われるタイプ。28歳のとき、共通の友人を通じて夫と出会い、付き合うことに。父に紹介しようとした際、「彼氏には会わない。結婚相手なら会う」とバツサリ。夫が「じゃあ結婚前提で」とあっさり。そこから話が一気に進み、気づけば人生の大きな転機になっていました。

#### 家族の応援が、私を前に進ませてくれた

何か新しいことを始めるとき、いつも最初に相談するのは夫。どんなときも味方でいてくれる存在が心強いです。最初の起業のときも、「やってみたら?」と笑って背中を押してくれた夫の一言が、大きな励みに。家族の支えに助けられながら、自分のキャリアを築いてきました。

#### 10年先の自分の声に耳を傾けて

自分らしく生きるには、「自分が何をしたいか」に正直でいること。迷ったときは10年先の自分を思い描いて、小さくても続けていくことが大切です。子育てが落ち着いて気づいたのは、行政や民間の支援が意外と身近にあるということ。一人で抱えず、頼ることも前向きな選択だと思います。

私の元気のもと「庭いじり」。春から初夏にかけては特に収穫の楽しみも多く、朝30分の水やりと草抜きで気分がリフレッシュ。



就職  
↓  
結婚  
↓  
出産  
起業  
↓  
岡山県に  
移住  
【赤磐市】  
↓  
フリーランス



#### PROFILE

#### 亀川 利江さん (56)

大阪府出身・赤磐市在住。大手通販会社で編集・商品企画に携わったのち、独学でデザインやウェブ制作を学んで31歳で起業。夫の転職に伴い岡山県に移住し、子育て専念の時期を経て、48歳から再びフリーランスとして活動を開始。現在はオフィスカメラの屋号で活動し、赤磐市民ライターの代表を務め地域の魅力を発信中。

## Story.3 3世代家族

### 自然豊かな場所で、 3世代がつながる“あたたかな毎日”。

#### 岡山で見つけた、心地よい暮らしと人生のパートナー

大学入学を機に岡山県にきましたが、ほどよい都会、ほどよい田舎で住みやすいと感じています。夫とは大学時代に出会い、自然体でいられる安心感から結婚を意識するように。私の実家の家族にも変わらず優しくしてくれ、結婚して良かったなと思います。

#### 家族みんなで子育てできる安心感がある

現在は義父母、私たち夫婦、子ども2人の3世代で暮らしています。長女の出産と夫の転職を機に高梁市に引っ越しましたが、子どもがのびのびと外で遊べる環境がうれしいです。年齢関係なく楽しく話せるママ友もできました。義母とは買い物やコンサートと一緒に行くほど仲が良く、下の子がまだ小さいので、家族みんなで子育てできる環境は本当に助かっており、義父母が子どもたちをとてまわいがってくれます。

#### 助けられた経験から栄養士に、新たな出発を目指して

子どもを産む前は、病院で栄養士として働いていました。中学生の頃、牛肉・豚肉アレルギーになった際に栄養士さんに助けられた経験がきっかけです。転居を機に退職しましたが、子育てが一段落したらまた仕事も頑張ろうと思っています。

大切にしているのは、家族との時間。休日にはみんなでお酒を楽しむことも。老後は、夫や家族と一緒にぶどう作りをしたいです。



大学  
↓  
結婚  
↓  
転職  
↓  
1子出産・  
県内移住  
【高梁市】  
↓  
2子出産



#### PROFILE

#### 三村 希さん (31)

高知県出身。大学進学で津山市へ移住、栄養士を目指して学ぶ。大学卒業後は教授の助手として勤務。夫とは学生時代からの交際を経て24歳で結婚。その後、病院で栄養士として働き始め、28歳のときに夫の転職をきっかけに高梁市へ転居。2児の母となり、子どもの成長を家族一丸となって支え、見守っている。